

安全報告書

(2022年)



株式会社ちくさリゾート

1. 利用者の皆様へ

当社の索道事業に対して、日頃よりご利用とご理解を賜り、誠にありがとうございます。

当社は、「安全の確保」をその企業行動指針の第一として掲げるマックアースグループの一員として、株式会社マックアースの運営方針に従い全ての役職員は行動しており、皆様に安心してマウンテンレジャーを楽しんで頂けるよう、法令遵守とともに安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、安全輸送の取組みと実態について、広くご理解いただくために公表するものであります。

皆様からの声に耳を傾け輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

株式会社ちくさりリゾート
代表取締役 一ノ本 智毅
代表取締役 高橋 大樹

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

当社の経営理念の第一は、安全の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、代表取締役下従業員に周知・徹底しております。

1. 一致団結して輸送の安全確保に努めること。
2. 法令及び関連する規定をよく理解し、これを遵守し、忠実に職務を遂行すること。
3. 推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のあるときは最も安全と思われる取り扱いに努めること

(2) 安全目標

索道輸送安全目標(令和4年から5年度シーズン)は次表のとおりです。

今年度も索道運転事故(人身傷害事故)の発生はなく、無事終了することができました。引き続き従業員一同、安全意識の向上を掲げ、目標達成に向けて取り組む所存です。

| 区分 | 項目 | 内容 |
|--------|--------|-----------|
| 定量的な目標 | 索道運転事故 | 発生件数0をめざす |

3. 事故等の発生状況とその再発防止処置

- (1) 索道事故
令和4年度、索道運転事故は発生しておりません。
- (2) 災害(地震・暴風雨・豪雪等)
令和4年度、発生しておりません
- (3) インシデント
令和4年度、国土交通省へのインシデント報告はありません。
- (4) 行政指導等
令和4年度、監督官庁等からの行政指導はありません。

4. 輸送の安全確保のための取組み

- (1) 人材教育及び緊急時対応訓練
当社では輸送や皆様の安全に役立つよう、シーズン開始前にリフト研修を実施し、安全に関する意識の向上を図るとともに、救助訓練もおこなっています。
今期はコロナの影響もあり、全体での研修は行えませんでした。出社した係員には随時説明等を行い、安全に関する意識向上の共有を図りました。
- (2) 安全のための投資と支出
安全の維持・向上のため、計画的に毎年度施設の修繕及び機器の整備を行っています。

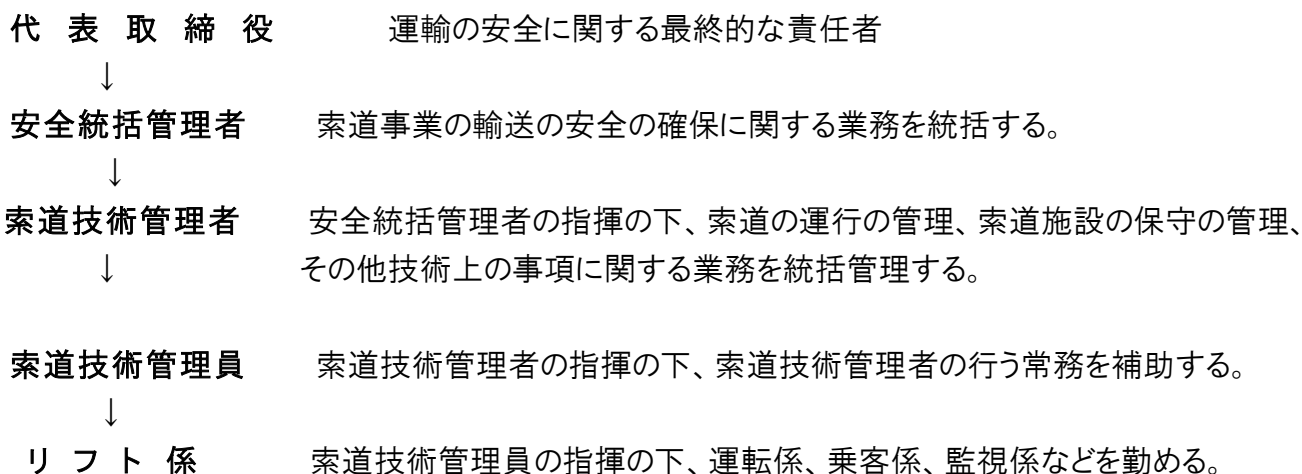
令和4年度の主要な実施状況は以下のとおりです。

- 第1ペアリフト 支えい索(ワイヤーロープ)更新
折返滑車(山頂)整備
原動滑車(山麓)整備
減速機オーバーホール
非常用制動機ライニングパッド張り替え、シリンダー更新

5. 安全管理体制

当社の安全管理体制は、代表取締役をトップとした以下のとおりとなっています。

各リフトで、毎朝始業点検を行い安全の確保に努めております。



6. 当社へのご意見・ご要望

〒 671-3233

兵庫県宍粟市千種町西河内 1047-218

株式会社ちくさりゾート

T E L : 0790-76-3555

F A X : 0790-76-3399

e-mail : Info@chikusakogen.com